

広報「たんば」 リニューアル!

広報紙が今月号からリニューアルしました。構成が大きく変わり、新コーナーも登場。生まれ変わった広報「たんば」を紹介します。

☎ 総合政策課 (氷上庁舎) 82-0916



※記事はイメージです。実際の記事とは異なります。見出し横のページ数は、今月号の掲載ページを表示しています。

広報紙 4つのチェンジ

広報紙に対して寄せられる希望の多くは「字を大きくして欲しい」「読みたい情報を分かりやすく掲載して欲しい」というものです。しかし広報紙は、届けたい大量の情報を小さな文字で詰め込むため、読みにくくなりがちです。4つのチェンジで「読みやすい」「読みたい情報がみつかる」広報紙をめざします。

■ 4つのチェンジ

- ①文字は大きく・文字と文字の間は広く。
- ②重要な情報は画像を活用し、目で見て内容が分かる。
- ③情報を集約して、探しやすいように、項目分けして掲載する。
- ④毎月掲載される情報はひとまとめにする。

大きく変わった市政情報 (10ページ〜13ページ)

市の重要な制度やイベントの周知をしているページです。ページ数を倍にし、画像を追加。内容が見て分かるようになりました。

情報を集約・整理整頓した 情報ひろば (16ページ〜23ページ)

健康・教育など分野ごとに掲載していた情報をまとめました。イベントや講演会など、内容で情報を項目分けして掲載。読みたい情報がみつけやすくなりました。

■ 子育て関連情報を新設

図書館や子育て学習センター、児童館などの子育て世代向けの情

■ 各種相談を集約

相談を集約し、一覧表にしました。有資格の専門家による相談や電話相談、夜間の健康相談窓口などを掲載しています。次ページには平日夜間応急診療室・休日応急診療所の当番医表も掲載していますので、緊急時にご利用ください。

新コーナー誕生

リニューアルを機に、4つの新コーナーを設けました。10月号から開始した「ええなあTAMBA」をのぞく3コーナーを紹介します。

■ 地域おこし協力隊 9ページ

市で活躍する地域おこし協力隊を紹介するコーナーです。現在、隊員は10人。それぞれが取り組む地域おこしのテーマは移住・定住、観光、恐竜、木の駅プロジェクトなど多岐にわたります。隊員それぞれの仕事内容や取り組み状況をお伝えします。

■ 今月のフェイスブック＆ライン 26ページ・27ページ



市公式のフェイスブック・ラインで配信した記事のうち、特に反響が大きかった記事を紹介しします。今月は「鳥取県中部地震 丹波市職員派遣と義援金募集」の記事と「誕生日・結婚を市民みなさんにお祝いしてもらえクーポン」について

てです。まだ登録されていない方は、記載のQRコードから登録してください。

■ はぴたん 丹波の幸せさんを紹介 28ページ・29ページ

出生・誕生日を迎える子、新婚の夫婦を紹介するコーナーです。今月号は「誕生日・結婚を市民みなさんにお祝いしてもらえクーポン」の当選者を掲載した、特大号です。また、来月号に掲載を希望する方を募集します。応募方法は詳細が決定次第お知らせします。応募多数の場合は抽選を実施します。

◆ 来月の掲載対象/市内在住で

- ①11月中旬に結婚した夫婦
- ②11月中旬に出生届を提出した子
- ③12月に誕生日を迎える子

■ はぴたんより記事を抜粋



出生
平成28年10月5日 塩見歩那さん

リニューアル進行中

広報「たんば」は、今後も市民のみなさんのご意見を取り入れ、リニューアルを続けます。今月号の感想やこんなコーナーがあればいいなどご意見をお寄せください。自分だけの広報紙の活用方法なども大歓迎です。

電話・メール・ファックス、フェイスブックやラインでもお待ちしております。



☎ 総合政策課 (氷上庁舎)
82-0916 (F) 82-5448
✉ sougouseisaku@city.tamba.hyogo.jp

広報「たんば」を楽しむ

今回のリニューアルで、内容はそのままに保存しやすくなったコーナーが2つあります。健康生活ページのレシピ「たんば食育クッキング」と図書館ページの歴史コラム「ふるさとを見直そう」のコーナーです。

どちらも毎月連載のコーナーで、サイズはおおよそA4の半分。お気に入りのレシピなどを保存しやすくなりました。コピーして、リングで止めたり、市販のファイルに収納したり、活用方法は様々。

このコーナー以外にも、相談や子育て情報など、読んだ後も抜き出して保存しやすいよう作成しています。広報「たんば」は、読みやすく、読んでいて楽しいなあと思える、広報紙をめざしています。同時に、市民のみなさんの生活に役立つ、行政情報紙をめざして、今後も進化を続けます。

■ 市政情報より記事を抜粋

中学生のみなさん ネット・スマホ依存に注意!

中学生になると、ネットやスマホを使用する時間が多くなります。使用する中学生に調査したところ「眠るまで触っていた」が20%、「成績が落ちてきたと注意された」が19%……

■ 情報ひろばより記事を抜粋



子育て広場



人形劇を見たり、みんなでアリーナいっぱい線路を巡らせて電車を走らせたりして遊んだよ!
場所: 柏原住民センター アリーナ

10月20日(木)
子育て学習センター合同事業
「ようこそーおはなしの国へパートIII」